

**秋田県立小泉瀉公園の管理に関するサウンディング型市場調査に係る
サウンディング結果（概要）の公表について**

令和6年 2月 29日
秋田県建設部都市計画課

1. 調査の目的

県立小泉瀉公園においては、多様化する住民ニーズに、より効果的、効率的に対応するため民間事業者などのノウハウを活用し、利用者に対するサービスの向上や管理に要する経費の縮減を図るため、平成18年度より指定管理者制度を導入しており、現在は第4期目（令和3年度～令和7年度）となっている。

公園施設は令和5年度で48年経過しているため、老朽化による施設の更新、維持管理費の増加が課題となっている。

本調査においては、これらの課題を解決するため、民間事業者から指定期間や資格要件などの公募条件をはじめ、公園利用者の増加やトータルコスト削減に繋がる効率的な施設管理等に関する意見を伺い、次期指定管理者の選定に向けて検討するものである。

2. サウンディング実施スケジュール

令和5年10月30日（月）	サウンディングの実施要領の公表
令和5年11月22日（水）	説明会の開催
令和6年1月29日（月）	サウンディングの実施
令和6年2月29日（木）	サウンディング結果（概要）の公表

3. サウンディングの参加者

サウンディングの参加者 1者

4. サウンディング結果の概要

項目	参加者からのご提案・ご意見
効果的な指定期間の設定年数についての意見	・長期雇用・若手採用・専門知識を持った運営に関わる人・積極的な投資促進・申請労力の削減・安定した計画など時代ニーズや環境変化に対応できるよう、10年設定が望ましい。
申請に必要な資格要件の提案	・公園内に日本庭園や広大な緑地があることから、適切な公園管理ができるよう文化財庭園保存技術者、樹木医、公園管理運営士等の有資格者を配置 ・自然災害等での緊急対応のため、機動力と地域に根ざした地元企業
公園利用者の増加に繋がる施設管理・運営手法の提案	・利用者の利便性・快適性の向上（ベンチ・テーブルの設置） ・老朽化施設の維持と更新（時代に合った施設変換） ・現代のライフスタイルに合わせたサービス提供 ・コミュニケーションツールとしてSNS発信

維持管理費削減に繋がる整備・管理・運営手法について	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ボランティアや地元団体を巻き込んだ公園メンテナンスや清掃活動の実施 ・再生利用可能な資材やリサイクル製品の利用の促進
参入意向について	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的には参入したい。 ・世情の物価変動等に応じた指定管理費の確保と今後の施設老朽化対策を官民一体となった運営が必要
事業実施にあたって行政に期待する支援や配慮して欲しい事項	<ul style="list-style-type: none"> ・中長期ビジョンを共有したい。 ・施設の管理方針を共有したい。 ・持続運営できる雇用水準の確保、物価変動等への対応を継続

5. サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディングにより、公募条件、施設管理・運営手法、参入意向やその他事業実施にあたって行政に期待する支援や配慮してほしい事項について、ご意見やご提案をいただきました。

今後、今回のサウンディング結果を踏まえて、令和6年度に公募条件の整理・検討を進め、令和7年度に次期指定管理者の公募及び選定を行います。